

島の記念碑ヒストリー

～竹富島・鳩間島・新城島・黒島・伊平屋島・
野甫島・水納島・多良間島の総合調査の成果より～



普天間港修築記念碑
(1957年 多良間島)



水道記念碑
(1975年 黒島)



山城善三先生胸像
(1974年 竹富島)



鳩間小学校発祥の地記念碑
(1996年 鳩間島)



大原小中学校下地分校跡記念碑
(1984年 新城島(下地島))



神社改築島居建設記念碑
(1937年以降 水納島)

背景:野甫島・伊平屋島 (2016年撮影)

2026.

7.11^土

入場無料

14:00～16:00
(開場 13:30)

講師 崎原恭子 (歴史担当学芸員)

会場 3階 講堂 (定員200席)

受付 当日先着

お問合せ 098-941-8200

主催 沖縄県立博物館・美術館

各地に建立された記念碑等にはそれぞれ目的があり、刻まれた内容は地域の歴史等を後世に伝える貴重な歴史資料となっています。

当館では、1980年から沖縄県内の島々を対象とした総合調査を実施しています。2009年以降、歴史分野担当の学芸員を中心に、竹富町の竹富島・鳩間島・黒島・新城島、伊平屋村の伊平屋島・野甫島、多良間村の水納島・多良間島に所在する記念碑等の現状調査を行いました。

本講座では、各島で調査した記念碑等を紹介するとともに、そこに刻まれた文や建立の背景等からみえてくる島々の歴史や地域の特色等についてお話をいたします。

【キーワード】

#博物館総合調査 #記念碑等 #離島 #竹富島 #鳩間島 #新城島 #黒島
#伊平屋島 #野甫島 #水納島 #多良間島

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いします。
※席数に限りがあり、ご入場いただけない場合がございます。
※会場内は空調の影響で寒くなる場合があります。

次回予告

2026. 8.8^土 14:00～16:00 (13:30開場)

「縄文時代に戦いはあったのか?～人骨の傷痕から探る～」

講師 平野力也 (人類担当学芸員)

